

～脱炭素社会・持続可能な都市づくりへの共創～

M-NEX プロジェクト報告会のご案内

慶應義塾大学蔵研究室は2018年より3年間、「可動型ネクサス：デザイン先導型都市食料・エネルギー・水管理のイノベーション」（通称 M-NEX プロジェクト）に取り組んでまいりました。本プロジェクトは Belmont/Urban Europe/JST の国際共同研究「持続可能な都市化のための国際イニシアチブ(SUGI)」事業に採択され、6カ国の共同研究として進められてきました。

日本チームはたまプラーザの WISE Living Lab を拠点に展開させていただき、皆様の多大なるご協力により大きな成果とともに最終年度を迎えました。この度、これまでの研究成果を皆様と共有し、さらなる展開を目指して報告会を企画させていただきました。

ご多忙の中と存じますが、お世話になった皆様には是非ご参加いただきたく、下記のとおりご案内申し上げます。

主 催：慶應義塾大学蔵研究室（M-NEX プロジェクトチーム）

時 間：2021年5月14日（金）14:00-16:30

開催方法：WISE Living Lab 現地とオンラインのハイブリッド

※現地 WISE Living Lab は定員 25 名とさせていただきます

場 所：WISE Living Lab さんかく BASE 中央棟 共創スペース

横浜市青葉区美しが丘2丁目23-3 たまプラーザ駅北口より徒歩5分

オンライン参加の ZOOM URL：

https://keio-univ.zoom.us/join/6vrt8qhtnhwznuhvunfhq_xgewmlmq

<内容>

1. 開会 蔵網林 慶應義塾大学 M-NEX プロジェクト代表
 2. 住み続けられる郊外まちを目指して
次世代郊外まちづくりの取組（東急株式会社・横浜市 10分）
 3. M-NEX の取り組み報告（40分）
M-NEX グローバルプロジェクト（慶應義塾大学 蔵網林）
都市における食料・エネルギー・水を統合した環境評価ツール FEWprint（慶應義塾大学 中山俊）
WISE Living Lab をめぐる Actor network と SDGs の視覚化（慶應大学 SFC 研究所 浅海須美子）
 4. 美しい時代のサステイナブルシティを目指して
サステイナブル田園都市の戦略構想に向けて（東急総研 太田雅文 10分）
横浜市 SDGs 事業の取り組み（ヨコハマ SDGs デザインセンター 河野有吾 10分）
 5. ディスカッション(50分)
共感、共通点を出し合う/意見交換/郊外住宅地の課題感/感想など
 6. 閉会
-